

報告書抄録

ふりがな	よしみにしいせき							
書名	吉身西遺跡							
シリーズ名	滋賀県立成人病センター第二期改築工事に伴う発掘調査報告書							
編著者名	中村健二・瀬口眞司							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課 / 公益財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	滋賀県大津市京町4丁目1番1号 / 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2							
発行年月日	平成28年(2016年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
よしみにしいせき 吉身西遺跡	もりやましもりやま 守山市守山 ごちようめ 五丁目	252077	207-006	35°34'46"	135°59'15"	20130926 ～ 20140218	2,873㎡	滋賀県 成人病センター 第二期 改築工事
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
吉身西遺跡	集落跡	古墳時代前期	竪穴建物 方形周溝墓		土師器			
		古墳時代中期末 古墳時代後期	古墳 竪穴建物・ 土器埋設遺構		須恵器・土師器・ 玉(緑色凝灰岩・ ガラス)・鉄製品			
		奈良・ 平安時代 中世	掘立柱建物・ 土器埋設遺構		土師器・須恵器・ 白磁・緑釉陶器・ 信楽焼			
要約	<p>古墳時代前期の遺構として、竪穴建物群12棟、方形周溝墓2基以上を検出した。重複関係から見て、居住域が形成・廃絶した後、墓域に移行したことが判断できる。</p> <p>古墳時代中期末の古墳(円墳)1基を確認した。時期の特定が難しい方形周溝墓・古墳1基もこれに相前後して構築された可能性がある。前段階の方形周溝墓との間を埋める埋葬関連遺構は検出されていないが、当該期の建物も確認されていないので、墓域としての性格が古墳時代中期にも継承されていた可能性が高い。</p> <p>6世紀後半段階に、円墳の周溝に改めて供献行為が行われ、それとほぼ同時期と考えられる土器埋設遺構を検出しており、断定は難しいが古墳(円墳)を巡る祭祀行為の一端である可能性も指摘できた。また、これらの祭祀行為と相前後するか、もしくはこれらの祭祀行為を契機とする形で、再び竪穴建物群の形成も認められる。</p> <p>飛鳥に至り、古墳周溝が埋まりかかった段階において、その周溝西部に土器埋設遺構の構築が確認された。地鎮のために設けられた可能性もある奈良時代の土器埋設遺構、ほぼ同時期の可能性が考えられる掘立柱建物群を検出した。</p>							